

2026 年度 大学院社会人入試
(修士課程) Ⅲ期 (3/6)
専攻科目＜小論文・外国語科目＞
試験問題
口腔保健学専攻（修士課程）
(1 2 0 分)

＜注意＞

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子は開いてはいけません。
2. この冊子は6ページあります。ページの脱落や解答用紙の汚れがあった場合には、監督者に申し出てください。

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分

受験番号	
氏 名	

専攻科目 口腔保健学

次の設問に解答せよ。（解答は解答用紙に記述すること）

設問Ⅰ 歯周病と糖尿病との関連性について説明せよ。（400字以内）

設問Ⅱ 有病高齢者における歯科衛生士が行う口腔健康管理の重要性について述べよ。
（500字以内）

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分 解答用紙

受験番号	
氏 名	

専攻科目 口腔保健学
設問Ⅰ

																			100	
																			200	
																			300	
																			400	

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分 解答用紙

受験番号	
氏 名	

専攻科目 口腔保健学
設問Ⅱ

																			100	
																			200	
																			300	
																			500	

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分

受験番号	
氏 名	

外国語科目 英語

次の設問に解答せよ。（解答は解答用紙に記述すること）

Artificial intelligence (AI) including generative AI, analytical AI, predictive AI, prescriptive AI, and hybrid AI, is rapidly evolving and continues to expand its influence across dental hygiene, transforming clinical care, education, research, public health, corporate operations, administration, and entrepreneurship. In clinical practice, AI is advancing diagnostic accuracy for radiographic interpretation, periodontal assessment, and early detection of oral pathology, while enhancing decision-making and personalized care planning. In education, AI enables adaptive learning, intelligent tutoring, predictive analytics, and generative content creation, enriching both didactic and clinical training. In research and public health, Artificial intelligence supports large-scale data analysis, disease surveillance, teledentistry, and targeted prevention strategies, with a growing emphasis on equity and inclusivity. Corporate and administrative applications include AI-driven product development, market analysis, workflow optimization, and performance management. Entrepreneurial uses span idea generation, content creation, branding, and market engagement. As AI capabilities advance, dental hygienists must balance innovation with ethical oversight, digital literacy, and equitable access. Ensuring AI is integrated through evidence-based practices, transparent decision-making, and patient-centered values will be essential to realizing its benefits while preserving the integrity of the profession.

(Michelle Hurlbutt. Artificial Intelligence and Its Influence on Dental Hygiene. Journal of Dental Hygiene, 2025, 99, 49-58)

（注）：teledentistry - 遠隔歯科医療 digital literacy - デジタルリテラシー disease surveillance - 疾病サーベイランス didactic training - 講義形式の教育 Entrepreneurial - 起業家的な

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分 解答用紙

受験番号	
氏 名	

外国語科目 英語

設問 I

(1) 本文で述べられている歯科衛生学において AI の活用分野を英語で列挙しなさい。

(2) 研究・公衆衛生分野での AI 活用について、本文で言及されている項目を英語で列挙しなさい。

2026年度大学院社会人入試（修士課程）Ⅲ期（3/6）専攻科目・外国語科目試験問題

口腔保健学専攻 外国語科目名 英語 120分 解答用紙

受験番号	
氏 名	

外国語科目 英語

設問Ⅱ

以下の英文を日本語に訳しなさい。

(1) In clinical practice, AI is advancing diagnostic accuracy for radiographic interpretation, periodontal assessment, and early detection of oral pathology, while enhancing decision-making and personalized care planning.

(2) Ensuring AI is integrated through evidence-based practices, transparent decision-making, and patient-centered values will be essential to realizing its benefits while preserving the integrity of the profession.

選考名	大学院社会人入試(修士課程) Ⅲ期
専攻名	口腔保健学専攻

出題の意図
大学院社会人入試の筆記試験は、専攻科目（口腔保健学）および外国語科目（英語）で構成する。本専攻修士課程のアドミッションポリシーに基づき、口腔保健学の学修・研究に必要な基礎学力を有しているかを評価することを目的として出題する。 専攻科目では、口腔保健学に関する基本的な知識を正確に理解し、内容を明確に説明する力、ならびに口腔保健に関するテーマや課題について、現状や背景を適切に捉え、根拠に基づいて自らの考えを論理的に述べる力を総合的に評価する。 外国語科目では、歯科衛生学領域における AI 活用動向を扱った英語論文を題材に、AI の種類や訳語を正しく訳し分け、臨床・教育・研究・経営・起業等の応用領域を整理して読解・表現できる力を評価する。

解答のポイント
<専攻科目> 設問Ⅰ：歯周病と糖尿病との関連性について、単なる知識の列挙ではなく、両疾患の相互関係を正しく理解していること。血糖コントロールと歯周病の関連、高血糖により歯周組織の破壊も促進する、歯周病治療と口腔健康管理が全身状態の改善につながるなど科学的根拠を踏まえ論理的に記述していること。 設問Ⅱ：有病高齢者における口腔健康管理の重要性について、有病高齢者の特徴を理解し、口腔と全身疾患との関連、口腔機能と栄養状態との関係、フレイル、オーラルフレイルとの関連などが適切に説明できていること。疾病予防の観点を含め歯科衛生士の専門性や役割について、具体的かつ論理的に考察していること。 <外国語科目> AI の種類と定義、臨床・教育・研究/公衆衛生・経営/起業の各応用分野の内容、倫理的配慮や患者中心の価値観という結論部を、専門用語を適切に訳し漏れなくまとめられていること。